

## 守谷市教育委員会定例会会議録 平成27年11月

1. 日 時 平成27年11月24日(火) 午前9時30分
2. 場 所 守谷中央図書館集会室1
3. 出席委員 教 育 長 後藤 光良  
教育委員 高山 博  
教育委員 鮎川 清勝  
教育委員 山本 キヨ  
教育委員 前山 文栄
4. 欠席委員 なし
5. 説明のための出席者  
教育部長 豊谷 如秀  
教育部次長兼学校教育課長 山崎 浩行  
生涯学習課長 江幡 徳照  
指導室長 奈幡 正  
中央図書館長 飯塚 哲夫  
学校給食センター所長 高橋 均
6. 傍 聴 人 な し
7. 会議に付した事項
  - (1) 議決事項  
議案第31号 「守谷市教育委員会点検・評価結果報告について」
  - (2) その他 「小中学校の現状について」  
「各課業務報告」

<p>【1. 開会宣言】</p> <p>教育長</p>	<p>午前9時30分</p> <p>開会を宣言</p>
<p>【2. 会議録署名委員の指名】</p> <p>教育長</p>	<p>本会の会議録署名人を指名</p>
<p>【3. 審議事項】</p> <p>教育長</p> <p>学校教育課長</p>	<p>議案第31号「守谷市教育委員会点検・評価結果報告について」説明を求める。</p> <p>議案第31号「守谷市教育委員会点検・評価結果報告について」説明する。</p>
<p>教育長</p> <p>委員</p>	<p>本案は、教育委員会定例会において可決された、教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価の実施方針に基づき点検評価を行ったので承認を求めるものです。</p> <p>各委員に質疑を求める。</p> <p>報告書にあるゼロトレランスの考えが取り入れられた背景について伺いたい。</p>
<p>指導室長</p>	<p>ゼロトレランスは、生徒規律指導を厳格に行う教育方法で、信頼関係の上に「ダメなことはダメ」という指導徹底が基本的な考えである。</p> <p>いじめ問題、子どもたちの人間関係トラブル、生命軽視や思いやりの欠如という大きな教育的課題に直面している中で教員がダメなことはダメということを、正しい価値観として子どもたちと共有することが必要であることが背景にある。</p>
<p>委員</p>	<p>信頼関係のもと、ゼロトレランス指導の徹底をよろしくお願いしたい。</p>
<p>委員</p>	<p>ゼロトレランスの考え方は、教員だけでなく保護者にも必要なことだと思う。</p>
<p>教育長</p>	<p>家庭教育が重要とされてきており、幼児教育が重要視されている。茨城県においても取組みを始めるが、親子の関係、家庭教育を含めスタートする必要があると考えている。</p>
<p>委員</p>	<p>家庭教育の大切さに気付かせ、これを結び付けた子育て体制づくりをしていきたい。</p> <p>スクールカウンセラー、心の教室相談員、教育相談員、適応指導教室指導員及び家庭指導員には、どの程度の相談が寄せられているのか。</p>
<p>指導室長</p>	<p>平成26年度は、500件以上の相談が寄せられている。</p> <p>これからの課題とし、相談員の連携が挙げられる。機動性、柔軟性をキーワードに待つ体制から直接的な支援を検討し</p>

<p>【4. その他】</p>	<p>委員 相談員と学級担任の連携が大切である。連携がされないと保護者の不信感につながる恐れがある。</p> <p>教育部長 密な連携のもと、相談支援をお願いする。</p> <p>教育部長 もりや学びの里に総合的な支援を行うセンターを設置する予定である。現在、設置のため補正予算を要求し準備を進めている。規則等を整備し相談体制を集約した運営を図っていきたい。</p> <p>教育長 子ども、保護者、教員からの相談があり、総合的に支援する体制が必要である。</p> <p>全委員 異議なし</p> <p>教育長 原案のとおり可決する。</p> <p>教育長 指導室長 小中学校の現状について報告を求める。</p> <p>以下について報告</p> <p>○訪問・研修・事業の実施状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ いばらき理科教科担任制モデル事業公開事業 (松前台小 10/30)</li> </ul> <p>○児童生徒の様子について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ つばさ展の開催について (11/5~11)</li> <li>・ 「いばらき教育の日」一斉キャンペーン 小中学校合同あいさつ運動 (11/13)</li> <li>・ アークスプロジェクト2015 いばらき (11/14)</li> <li>・ 県南・県新人体育大会の結果について</li> </ul> <p>○守谷市保幼小中高一貫教育「きらめきプロジェクト」の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 守谷・愛宕中学校区小中交流教室について (11/17)</li> </ul> <p>○教職員・児童生徒の交通事故について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童生徒交通事故者のけがの程度及び要因について</li> </ul> <p>件数 小学校 14 件 中学校 5 件 (11月20日現在)</p> <p>要因 自転車 15 件 その他 4 件</p> <p>※児童生徒の不注意 8 件</p> <p>程度 打撲又は擦過傷</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教職員の交通事故の状況</li> </ul> <p>件数 7 件 (11月20日現在)</p> <p>要因 自動車 過失 3 件</p>
-----------------	--

	<p>○いじめの現状について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認知件数と対応について（10 月末現在） 認知件数 22 件（解消 13 件 継続支援中 9 件）</li> </ul> <p>○不登校の現状について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10 月末現在の不登校者数の報告 件数（不登校率） 小学校 30 人（0.72%） 中学校 47 人（2.58%）</li> </ul>
教育長	<p>小学校と幼稚園の連携が進んでいる。みずき野幼稚園で保幼小連絡協議会が行われる。一緒となり子どもの教育に当たっていくことを拡大していきたい。</p> <p>不登校の解消に努めてきたが、増えつつある状況である。学校との連携、相談体制の充実を図り対応していく。</p> <p>各課の業務状況について報告を求める。</p>
学校教育課長	<p>資料に基づき以下について報告</p> <p>○平成 27 年度市町村教育委員会教育委員研究協議会について</p> <p>○平成 27 年度教育委員会第 3 回点検評価委員会の開催について</p> <p>○業者委託による工事監査の実施について</p> <p>○小学生音楽鑑賞事業の実施について</p> <p>○平成 27 年度工事の進捗状況について</p>
生涯学習課長	<p>資料に基づき以下について報告</p> <p>○公民館講座事業（12 月～2 月）について</p> <p>○第 32 回守谷ハーフマラソン大会参加者数について</p>
学校給食センター所長	<p>資料に基づき以下について報告</p> <p>○学校給食実施状況について</p> <p>○賄材料費執行状況について</p> <p>○地場産野菜使用率について</p> <p>○異物混入等について</p> <p>○給食献立の一部提供中止について</p>
中央図書館長	<p>資料に基づき以下について報告</p> <p>○平成 27 年度図書館利用状況について 貸出冊数 507,535 冊（10 月末現在）</p>
教育長 委員 学校給食センター所長 委員	<p>各委員に意見を求める。</p> <p>学校給食への混入異物の主なものは何か。 髪の毛, 小さな虫, 食材包装ビニール片が主なものである。 学校給食への異物混入は以前からあった。保護者に対するお詫びの通知, 代替品の提供が行われている。事細やかな</p>

	委員	対応が保護者との信頼関係を築くことになると思う。
	学校教育課長	委託による工事監査の報告があった。委託先を公表できれば教えていただきたい。
	委員	大学教授で設計事務をされている方である。
	委員	小学校音楽鑑賞事業を予算の都合で廃止する報告があった。代替案はあるのか。
	学校教育課長	現在、代替となる事業は考えていない。
	指導室長	文化芸術に親しませたい思いから、PTA予算により実施している学校もある。
	教育長	県が実施する事業もある。また地域で活躍する方の協力を得るなど工夫し、文化芸術に触れる機会を作りたい。
	委員	タベのコンサートへ親子参加の呼び掛けをしてみてもどうかと思う。
	教育部長	平成28年度予算について説明させていただく。経常収支比率が96%に達しており、異常な事態となっている。 財政調整基金も数年でなくなることが見込まれている。 事業廃止、経常経費抑制、受益者負担を増やす等の見直しが求められている。 教育予算も計画の見直し、学校予算の削減等が必要であり厳しい状況である。
	委員	国・県からの補助負担金の状況はどうか。
	教育部長	補助率は年々低下している。地方交付税もほとんど見込めない状況である。経常収支比率は県内ワースト3位の状況と聞いている。
	委員	ハーフマラソンの予算は確保できるのか。
	教育部長	市の負担は200万円となる。協賛金等もあり運営に支障はない。
【6. 教育長報告】	教育長	①平成28年度予算編成について 大変厳しい状況にある。若い世代が多い守谷は、教育施策が重要であり、予算を確保し成果を上げていく。 ②学校訪問について ③学校事故の対応状況について
【7. 閉会宣言】	教育長	午前10時30分 閉会宣言